



(放送日)  
令和3年9月～令和4年2月の毎月第1・3日曜日  
(9月・1月は第3日曜日のみ)

(放送時間)  
午前10時30分～10時50分

和歌山県教育委員会では、教育の目指す方向性やその時々  
の教育課題について、新しい取組や学校・地域の特色ある取組  
などを取り上げ、放送しています。

令和3年度番組一覧 企画提供／和歌山県教育委員会 制作・放送／テレビ和歌山

放送日	番組名・内容
9月19日	<b>第45回全国高等学校総合文化祭～みんなで取り組んだ高総文祭～</b> 今夏、全国高等学校総合文化祭が、初めて和歌山県で開催されました。高校生が主体となり4年前から準備をしてきた本大会の開会行事や、各部門大会における生徒の活躍の様子を紹介します。
10月3日	<b>森の宝物～これは何だろう？～</b> 木の国、和歌山県を象徴する森。この夏、ドングリや木の実など、森を次世代に受け継ぐための「宝物」について体感するイベントが自然博物館主催で開催されました。このイベントの様子や、これに関連した展示、緑豊かな和歌山の森の魅力を伝える取組を紹介します。
10月17日	<b>学校・地域の教育を活性化するミドルリーダーの育成～県内8地方の教員が校種を越えて取り組む資質・能力の向上～</b> 近年、ベテラン教員の大量退職や新規教員の大量採用により、教員の年齢構成に偏りが生じています。新しい時代の学校を支え、地域の教育を担うことが求められているミドルリーダー世代の教員を対象にした研修を紹介します。
11月7日	<b>きのくにの名宝～わかやまの歴史・美術を現代まで知ろう！～</b> 県立博物館では創立50周年記念特別展「きのくにの名宝」を開催し、和歌山県に残された国宝・重要文化財を展示します。近代美術館では特別展「和歌山の近現代美術の精華」と題して、和歌山ゆかりの近代・現代美術の名作を紹介します。
11月21日	<b>「1人1台」授業がスタート！～ICT機器の効果的な活用を目指して～</b> GIGAスクール構想により、県内の学校では、児童生徒に1人1台端末等が整備されるとともに、障害のある児童生徒のための入出力支援装置も整備されました。今年度より本格的にスタートした、1人1台端末を授業などで使う取組を紹介します。
12月5日	<b>オンライン授業で学びの深化～ICTを活用した質の高い新たな学び～</b> 1人1台端末を県立学校に配備しました。高校生に端末を配備した都道府県は、全国的にも、まだそれほど多くありません。全国に先駆けた、これらのICTを活用したオンラインによる双方向の学習活動や、県内の教員等が作成した授業動画を取り入れた新しい形の授業など、本県の取組を紹介します。
12月19日	<b>幼児の一人一人が明るい未来の創り手に～遊びを見つけて遊びこむ中で、好奇心や探究心をもって人やものに関わろうとする子供の育成を目指して～</b> 幼稚園等に勤務する新規採用教員及び中堅教員が、保育参観・授業参観及び講義等を通して、保育の実際や幼小の連携・接続の在り方について理解を深め、保育実践の改善や実践的指導力の向上に向けて取り組む様子を紹介합니다。
1月16日	<b>ワールドマスターズゲームズ2021関西～スポーツが、好きだ。スポーツが、したい。～</b> 概ね30歳以上であれば、誰でも参加できる世界最大級のスポーツ祭が、2022年5月、関西一円で35競技59種目、和歌山県では5競技7種目が開催されます。関連大会や半年前イベント等からみたワールドマスターズゲームズ2021関西の魅力を紹介합니다。
2月6日	<b>どこでも読書～子供から大人まで読書を楽しもう～</b> 読書は私たちの想像力や思考力を鍛え、新しい知識を与えてくれます。本県では、身近に本と出会える環境を充実させ、子供から大人まで読書に親しむ活動に取り組んでいます。地域のボランティアや、学校で行われている読書活動の取組を紹介します。
2月20日	<b>科学力向上プロジェクト～民間ロケット打ち上げを活用した取組～</b> 民間ロケット発射場が串本町に建設され、打ち上げへの期待が高まっています。宇宙や科学への興味・関心をもつ児童生徒の裾野を広げるため、空き缶サイズの模擬人工衛星やペットボトルロケットの製作・打ち上げなど、体験を通して学ぶ活動について紹介します。

- ・すべての番組に手話通訳がつかます。 ※番組内容、放送時間は都合により変更する場合があります。
- ・これまで放送した番組は、和歌山県教育委員会ホームページで視聴できます。「はばたく紀の国」で検索！
- ・本番組に関するお問い合わせは、和歌山県教育庁教育総務局総務課へ TEL：073-441-3641